

2024-25 RIテーマ

ロータリーのマジック



祝ロータリー創立120周年

Rotary's 120th Anniversary

Founded on February 23, 1905 in Chicago

WEEKLY

Rotary

Club of Toyohashi



RI D2760

2024-25 クラブテーマ

集い、学び、そして実践してこそロータリー
～奉仕の受け手と喜びを分かち合おう～

1950年8月10日創立

東三河の今後のあるべき姿は

プログラム委員会担当

卓話「東三河の今後のあるべき姿は」

愛知県副知事(東三河担当) 江口 幸雄 氏



愛知県の人口約746万人のうち、東三河地域は約73万人と全体の1割程度を占めていますが、面積では県全体の約3割を占めています。製造品出荷額等は約5兆円にのぼり、そのうち半数

以上が三河湾沿岸の臨海地域によるものです。また、農業が盛んで、県全体の農業産出額の約半分を東三河地域が担っています。優れたポテンシャルを有する地域である一方で、年間商品販売額が全県の4.5%と低い水準に留まっています。この数字だけで測るのは早計かもしれませんが、ものを生産することは全国トップレベルでありながら、消費地としては若干弱さがある地域かと思えます。

豊橋市の人口は、2008年11月の約37万9000人をピークに減少に転じており、2050年には約30万4000人になると予想されています。豊橋市の日本人の転出転入の状況は、特に東京圏や名古屋圏への転出超過が顕著であり、若年層、特に女性の流出が東三河地域の深刻な課題となっています。また、20歳から39歳までの男性人口に対する女性人口の割合について、愛知県は男性100人に対して女性が89.7人で、全国で7番目に少ない都道府県となっています。更に、東三河地域では、男性100人に対して女性が87.4人と、全国の都道府県の中で最も低い水準にあります。製造業の盛んな地域のため、このような傾向が出てくるのではないかと考えられますが、このままでは、この先大変なことになってしまうので、分析と対策をしっかりと行っていくべきだと思っています。

東三河地域の特徴の一つとして、外国人住民の割合が多いということが挙げられます。東三河や豊橋市の総人口に占める外国人の割合は、かねてより全国や愛知県全体に比べて高く、2024年では全国で2.66%、愛知県では4.03%、東三河は4.77%、豊橋市は5.64%となっています。東三河地域は西三河や浜松に接しており、実習先や派遣先が変更となっても引っ越しをする必要がなく、定住しやすい環境だと思われます。多様な国籍の方々が東三河地域に暮らすようになり、日本人の人口が減少する中で、外国籍住民は地域産業や地域社会を支える重要な存在となっています。しかし、東三河から他の地域へ転出する外国人も一定数いるので、地域と外国人との関係を考えていくことが今後益々重要になると考えられます。

この地域は製造業が盛んであり、物流のネットワーク

と三河港を生かした取り組みが必要になります。東には浜松市があり、西には西三河地域があるため、常に進化の道を模索していかなければなりません。

道路環境についても同様です。新東名高速道路や全線開通した国道23号、明豊道路などの新たな東西軸だけでなく、三遠南信自動車道や国道151号、更に現在計画されている浜松湖西豊橋道路などの南北軸も形成され、背後圏からの問い合わせや、市内へのアクセスが更に充実する計画となっています。本年1月には、浜松湖西豊橋道路建設促進期成同盟会の会長に大村知事が就任をし、その際に大村知事は「経済効果の高い幹線道路インフラである。事業化に向け先頭に立って取り組んでいきたい」と話されています。今後は、都市計画および環境アセスメントの手続きを着実に進めるとともに、国・静岡県・湖西市など関係自治体と連携を強化し、一日も早い事業着工を目指してまいります。皆さまのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

近年、埠頭整備や工業用地整備が進むとともに、三河港までのアクセス道路としての東三河臨港道路整備の必要性が一段と高まっています。この臨港道路は、三河港内の港湾貨物輸送の効率化を図るとともに、三河港と背後地域を結ぶ国道23号などへのアクセス向上を目的とした、国直轄の幹線道路として位置付けられています。その整備効果には、物流の効率化、災害発生時におけるリダンダンシーの確保、三遠南信地域の活性化があります。こちらも様々な課題を乗り越えて、少しでも早い事業着工を目指して参りたいと思います。

卓話者紹介

豊田 正博 会員



江口副知事は、愛知県扶桑町出身出身で、滝学園、中央大学をご卒業後、1988年に愛知県庁に入庁されました。入庁後は総務・財政の要職を歴任され、2022年には総務局長、2023年には副知事に就任されました。座右の銘は「感謝と真実は細部に宿る」だそうです。現在、副知事として多くの仕事をされていますが、特に東三河担当として、この地域に関わる産業振興、医療、教育、社会基盤など様々な業務に取り組まれています。

本日は、「東三河の今後のあるべき姿は」と題して卓話をさせていただきます。非常に興味深いお話が聞けると思いますので、皆さまご期待ください。

今後の東三河に関するビデオ投影

江口副知事におかれましては、公務ご多用のため13時20分にご退席されました。その後、江口副知事よりご提供いただきました動画を拝見いたしました。



最終例会のご案内

山本 勘司 親睦活動委員長

来週の最終例会は、Tシャツやスニーカーでも構いませんので、楽な格好で来ていただきたいと思います。最後に皆さまで楽しい例会にしましょう。

会長挨拶

紅林 友昭 会長

創立50周年を迎えた2000-2001年度は神野義郎会長、花田邦司幹事の年度です。花田邦司会員のご尊父、花田利雄会員は豊橋RC創立から僅か2年4ヶ月後にクラブに入会され、2020年にお亡くなりになるまで67年と2ヶ月の間、当クラブに在籍されました。101歳まで会員でいらっしやったのです。私は、花田利雄会員に仕事でもお世話になっていたこともあり、2度ほどご自宅までご挨拶に伺ったことがあります。その時「僕の作戦室を見ていきますか」と言い、書斎を見せて下さいました。書棚にはピーター・ドラッカーの本がたくさん並んでいました。そして「米山梅吉記念館に行きましたか」「何回行きましたか」と聞かれました。その時はまだ1度しか行ったことがなかったので「何回も行くといいですよ」とも言われました。私は故花田利雄さんのロータリアンとして私に接して下さいたことに対する深い感謝と、職業人としても尊敬の念を今も抱いています。

先月の家族会で米山梅吉記念館を訪れた際、梅吉翁の墓碑には「いさかいもなく漫漫の青田かな」と書かれていましたが、学芸員さんは「いさかいもなく漫漫の春田かな」と詠んだのです。後日米山記念館に、お礼のメールを送った際にこのことについて質問を書きました。ご返信によれば、梅吉翁がこの句を詠まれた句会の季題は「春田」だったとのこと。そして、その日の句会で梅吉翁が読んだ別の俳句には季題の「春の田」「春田」のどちらかが入っています。それゆえ、「青田」ではなく「春田」であったと解釈するのが自然だといえます。他にも、春田は春の季語であり、梅吉翁はこの句を春の句の分類としていたそうです。今回の家族会では、こうした気づきを得ることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

会長報告

ございません。

幹事報告

青木 良浩 幹事

本日講師の江口副知事が公務のため、13時20分頃に退席となります。

ニコニコBOX

松坂 良太 ニコニコ委員

- 愛知県副知事江口幸雄様、ようこそ豊橋RCへ。卓話を楽しみにしています
紅林 友昭 会長 青木 良浩 幹事
- 本日の例会を担当させていただきます
山本 貴浩 プログラム委員長
- 本日の例会で卓話者の紹介をさせていただきます
豊田 正博 会員
- 江口副知事、本日の講演を楽しみにしています
宮田 正人 権田 隆実 松井 孝悦 各会員
- 岡崎RC 峰澤彰宏様、中瀬高子様、矢野快子様ようこそ豊橋RCへ
紅林 友昭 会長 青木 良浩 幹事
- 岡崎RC 次年度会長、親睦活動委員長、会場委員長として本日勉強させていただきます
峰澤 彰宏 会長エレクト 中瀬 高子 矢野 快子 各会員
- 中瀬さん、いつもお世話になっています。
豊橋RCへようこそ
西田 元彦 会員
- 峰澤さん、いつもお世話になっています。
豊橋RCへようこそ
竹内 裕二 会員
- 6月5日、引継ぎアッセンブリーを開催しました
新旧アッセンブリーメンバー
- 最終例会のご案内をさせていただきました
山本 勘司 親睦活動委員長
- 6月28日開催の魚おろし教室を開催いたします。
お誘いあわせの上、ご参加お待ちしております
鈴木 良昌 会員
- 5月に入会しました。よろしくお願いします
久米 友希絵 会員
- 権田会員、平松会員にお世話になりました
大塩 啓太郎 会員
- 黒谷会員、夫婦でごちそうさまでした
大塩 啓太郎 会員
- 週末に上高地からアルプスの展望台と呼ばれる蝶ヶ岳へ行ってきました
松坂 良太 会員

(順不同)

お誕生日おめでとうございます

岩ヶ谷 光晴 会員(6月14日) 浅倉 伸治 会員(6月14日)
伊藤 恭三 会員(6月14日) 内山 典弘 会員(6月15日)

歌

ソングリーダー 川村 荒治 会員

「富士山」

本日のゲスト

愛知県副知事(東三河担当) 江口 幸雄 氏
愛知県東三河総局 企画調整部長 伊藤 義剛 氏

本日のビジター

岡崎RC 会長エレクト 峰澤 彰宏 会員
中瀬 高子 会員
矢野 快子 会員

出席報告

兼子 直久 出席委員

当日出席者 74名 計算会員数 93名中19名欠席
総会員数 111名 出席率 79.57%

例会予定

今回のプログラム

6月19日(木) 最終例会

写真の閲覧はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

